

1 主語と述語①



次の文の主語には―を、述語には~~~~を引きましょう。
(主語がない文もあります。)

〈例〉母は、いつも元気だ。

① 赤い 花が、さいている。

② 白くて 大きな 雲が、空に うかんでいる。

③ 私と ^{わたし} 妹は、年れいが 近い。

④ 昨日は、おすしを たくさん 食べた。

⑤ おもしろかった、この 本は。

2 主語と述語②



次の文の主語には――を、述語には~~~~を引きましょう。
(主語・述語が一つとは限りません。)

〈例〉妹は 本を 読み、弟は テレビを 見る。

① かみなりが 鳴り、雨が 降った。

② 冬が 終わると 春が 来る。

③ 夏は 暑いが、私は ^{わたし}夏が 好きだ。

④ 父が 作った カレーライスは、おいしかった。

⑤ 友達が 書いた 手紙を、私は 何度も 読んだ。

27 表現の技法①



文章の表現技法には「倒置法」（どうちほう）「比ゆ」（ひゆ）「擬人法」（ぎじんほう）「反復法」（はんぷくほう）「対句法」（たいくほう）「体言止め」（たいげんどめ）などがあります。

- ㊦ 倒置法…文や語の順番を入れかえて強調する
例…忘れない、あの日のことは。
- ㊧ 比ゆ…他の物に例えてわかりやすくする
例…丸太のようなうで。
- ㊨ 擬人法…物や動物を人に例えて印象づける
例…ペンを走らせる。



次の言葉は、㊦、㊧、㊨のどの表現技法ですか。（ ）に記号を書きましょう。

- | | | | |
|-------------|-----|----------------|-----|
| ① 鳥が歌う。 | () | ② 人生は旅である。 | () |
| ③ 起きなさい、早く。 | () | ④ あの人の心は氷のようだ。 | () |
| ⑤ 空が泣いている。 | () | ⑥ 楽しかった、遠足は。 | () |

28 表現の技法②

文章の表現技法には「倒置法」「比ゆ」「擬人法」「反復法」「対句法」「体言止め」などがあります。

㊶ 反復法…同じ言葉をくり返し強調する
例…ずっと、ずっと好きだった。

㊷ 対句法…対照的な二つの言葉を並べ、文の調子を整える

例…雨にも負けず、風にも負けず。

㊸ 体言止め…文末を名詞^{めいし}で終わり、リズム感を出す

例…好きな食べ物はおすし。

次の言葉は、㊶、㊷、㊸のどの表現技法ですか。()に記号を書きましよう。

① 外は一面の銀世界。

② 前へ前へと進む。

③ 風車よ、回れ回れ。

④ 青い空と白い雲と。

⑤ よく遊び、よく学べ。

⑥ 明日は楽しい遠足。